

歴史的建造物のこれから — なぜ・どう・なにを残すのか

私たちが「残したい」と願う古い建物も、活かし方が見つからないまま姿を消してしまうことがあります。本シンポジウムでは、研究者が語る歴史的な価値と、実務者が直面する現場のリアルをもとに、コンテクストデザイナーが視点をつなぎながら深掘りしていきます。

「なぜ残すのか?」「どう残すのか?」「なにを残すのか?」——3つの問いを通じて、歴史的建造物の新しい魅力や可能性を発見し、未来へとつなげるヒントを皆さまと共有します。

パネリスト

黒田哲二

NOT A HOTEL 株式会社 執行役員

倉方俊輔

大阪公立大学大学院工学研究科教授

2025.10.28. Tue

18:00 - 20:00

OPEN 17:30 -

懇親パーティー：20:15 - 21:00

ファシリテーター

渡邊康太郎

Takram コンテクストデザイナー

会場 東京藝術大学上野キャンパス
美術学部中央棟 第1講義室

懇親パーティー会場：大学美術館学生食堂
(藝大食楽部)

司会

大原信子

JCD 理事、ナカサアンドパートナーズ

参加費 5,000 円

(先着 150 名)

申込
フォーム



倉方俊輔

大阪公立大学大学院工学研究科教授
日本近現代の建築史の研究と並行して、日本最大級の建築イベント「東京建築祭」の実行委員長、「イケフェス大阪」「京都モダン建築祭」の実行委員を務めるなど、建築の価値を社会に広く伝える活動を行っている。著書に『悪のル・コルビュジエ』『建築を楽しむ教科書』など。



黒田哲二

NOT A HOTEL 株式会社 執行役員
東京大学工学部建築学科卒業後、隈研吾建築都市設計事務所を経て、株式会社都市デザインシステム (現 UDS) 入社。その後、森ビル株式会社を経て、UDS 株式会社へ復帰。2020 年 4 月、UDS 株式会社代表取締役社長。2025 年 4 月、NOT A HOTEL に参画



渡邊康太郎

デザイン・イノベーション・ファーム Takram でコンテクストデザイナーとして幅広いプロジェクトを牽引。関心事は人文学とビジネス、デザインの接続。主な仕事に FM 局 J-WAVE や北里研究所のブランディングなど。生活者の声を集める本屋「とつとつ」共同創業者。趣味は茶道。独 iF Design Award、日本空間デザイン賞などの審査員を歴任。19-24 年慶應大学 SFC 特別招聘教授を、24 年より東北芸術工科大学客員教授を務める。



〒110-8714 東京都台東区上野公園 12-8